

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ州)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2010年11月30日	2010年11月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目:	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

報告要旨

1. 邦人対象の治安情報

A、一般的傾向

B、地区別・犯罪集計結果: 補足文書 1

C、多発の手口と場所の特定、防止策: 補足文書 2

A. 一般的傾向

今月は、商店や会社を狙った空き巣・盗難、及び商店・個人を狙った強盗が圧倒的に多くなっています。盗難事件では、お年寄りに対する偽の職員の手口を使った犯行が3件ほど報告されています。また強盗事件では、タバコ屋や小型スーパーなどの小規模商店から大型スーパー、チェーン店などの大規模商店までさまざままで、時間帯も開店、閉店時間だけとは限りません。個人宅の強盗事件は、被害者を縛って暴力をふるうなど悪質なケースが見られます。

[補足文書 1]

B、地区別 治安情報集計結果

地区別にみると、リヨン東の特に Villeurbanne、Bron、Vénissieux、Saint-Priest などに犯罪が集中している他、リヨン 2 区、リヨン 3 区でも多く見られました。

2010年11月集計結果

	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区	7 区	8 区	9 区	リヨン 東	リヨン 西	リヨン 南	リヨン 北	アン 県	イゼー ル県	ロワール 県	合計
殺人事件・凶悪事件																	0
すり																	0
空き巣・盗難	1	2	1	1			2	1		14			2	2			28
置き引き																	0
引ったくり	1										1						2
万引き	1		1														2
強盗・暴力窃盗	1	5	2			1		2	2	9		3	1			1	27
窃盗(車・自転車)																	0
カージャック																	0
車内盗難			1						1								2
猥褻行為・強姦																	0
いたずら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為				2		1								1			4
詐欺(カードなど)											1						1
拉致、誘拐																	0
破損・放火	1		1				1			1	1						5
ストーカー																	0
麻薬取引・所持			1						1	1			1				4
飲酒／無免許運転		1						1			1		1				5
夫婦間暴力			1			1		1		2							5
軽犯罪																	0
合計	4	9	9	2	1	2	4	5	3	30	1	6	6	0	2	1	85

備考欄: リヨン東→Meyzieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons

リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon

リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison

リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

* 数字はブログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

[補足文書 2]

C. 多発の手口と場所の特定・防止策(新聞による報道記事から)

個人に対する脅し・窃盗行為は、早朝や深夜に多く見られます。繁華街でもこの時間帯は人通りが少ないので被害に遭いやすいため、充分な警戒が必要です。ハンドバッグや携帯電話などはしっかりと持ち、すきをみられないよう注意しましょう。

また、万一引ったくりなどの被害に遭った場合、抵抗すると暴力をふるわれる恐れがあるので状況に応じた適切な判断が必要です。

① 強盗

- 午後 8 時半頃、Saint-Priest のハイパーマーケット Auchan のガソリンスタンドで強盗事件。キャビン内の従業員 1 人の他に警備員が 2 人いたにもかかわらず、2 人組が催涙ガスを浴びせたが、レジは空だった。(プログレ紙 11 月 1 日)
- リヨン 3 区で、閉店間際の小型スーパー Casino に武器を持った強盗が押し入り、経営者を脅して売上金を奪うと、アルコールボトル 9 本を含める店内の品物も取って逃げた。(プログレ紙 11 月 5 日)
- 11 月 3 日午前 9 時頃、Vénissieux の薬局にナイフを持った男が押し入り、薬剤師にヘロインの代替薬物を要求した。(プログレ紙 11 月 5 日)
- Meyzieu、Bron、リヨン 3 区、Villefranche で強盗事件。11 月 6 日夜、数時間の間にローヌ県内の商店で一連の強盗事件及び強盗未遂が発生。犯行が起こったのはタバコ屋、小型スーパー、ホテルで、後者の事件では逃亡中の犯人によるカージャッキングの犯行も見られた。(プログレ紙 11 月 8 日)
- 11 月 12 日午後 7 時頃、Saint-Priest の美容院に 13 歳～14 歳の少年 2 人が入ってくると、小型ナイフで経営者を脅して 35 ユーロを奪ってスクーターで逃げた。(プログレ紙 11 月 14 日)
- 11 月 14 日午前 1 時頃、リヨン 2 区で、94 歳と 100 歳のお年寄り夫婦が、自宅の 2 階のアパートの窓から侵入した男に脅され、現金 1000 ユーロと宝石類を奪われた。(プログレ紙 11 月 15 日)
- 11 月 15 日午前 7 時 10 分頃、Bron にあるガーデニングショップ Botanic で強盗。武器を持った覆面の男が出勤してきた 3 人の社員を脅して金庫まで案内させ、週末の売上金を奪って逃げた。同店は今年 7 月にも強盗の被害に遭っている。(プログレ紙 11 月 16 日)
- 11 月 20 日午前 9 時半頃、Givors の Carrefour ショッピングモールにある宝石店に武器を持った覆面の 5 人組が押し入り、複数のショーケースが壊されて宝石類やブランド物の時計が盗まれた。(プログレ紙 11 月 21 日)
- 11 月 23 日午後 1 時頃、リヨン 2 区のデパート Printemps に 2 人組が押し入り、宝石店 Mauboussin のコーナーのガラスケースを割って宝石類を盗んで逃げた。被害額はまだ分かっていない。(プログレ紙 11 月 24 日)
- 11 月 22 日昼前、Givors にある食品店に覆面と手袋をした 2 人組が押し入り、武器で脅すと売上金を奪って逃げた。被害額はまだ不明。(プログレ紙 11 月 24 日)
- 11 月 24 日午後 11 時半頃、リヨン 2 区で、2 人組が武器で 23 歳の若者を脅して iPhone と現金 20 ユーロを奪った。(プログレ紙 11 月 26 日)
- 11 月 26 日午後 7 時半頃、Bron のタバコ屋で、経営者が店を閉めようとしているところへ 2 人組が押し入り、ピストルで脅して売上金とタバコのカートリッジや宝くじ券を奪って逃げた。(プログレ紙 11 月 27 日)
- 11 月 25 日深夜、リヨン 2 区の Bellecour 広場で、21 歳の男性がナイフを持った 2 人組に財布を脅し取られた。(プログレ紙 11 月 27 日)
- 11 月 26 日午後 7 時過ぎ、Bron のタバコ屋に武器を持った覆面の 2 人組が押し入り、売上金や宝くじ券を奪うと店長に車の鍵を要求。2 人は奪った車で逃走した。その後、近くで放火された車が見つかった。(プログレ紙 11 月 28 日)

② 空き巣、盗難

- リヨン 1 区のバーで、午前 4 時頃、勘定を支払おうとした男性が近くにいた 3 人組にカバンをひつたくられた。その数分後、同じ店の前で今度は若い女性が 2 人組に携帯電話を奪い取られた。同じ犯人らによる犯行で、3 人のうち 2 人は警察に逮捕された。(プログレ紙 11 月 1 日)

- 11月1日午前8時前頃、3人のロマが、リヨン7区にある企業の壁をよじ登っていたところを警備員に見つかった。電線ケーブルが目的だった。(プログレ紙11月2日)
- 10月29日深夜、リヨン3区で車内盗難。1人の男が、車のガラス窓を割って中にあった携帯電話を盗んだ。取締りを受けた28歳の容疑者は犯行を否定している。(プログレ紙11月2日)
- 10月31日夜、Isle d'Abeau(Isère県)の宝石店が、車の追突による盗難事件の被害に遭った。正確な被害額はまだわからないものの、数千ユーロと推定される。(プログレ紙11月3日)
- 11月3日午前1時半頃、Saint-Priestの工具店に空き巣が侵入。入口のドアを壊され、工具が盗まれた。犯人は複数とみられる。(プログレ紙11月4日)
- 11月3日午後4時頃、Villeurbanneで、50歳代の男がネズミ駆除屋と偽って80歳代のお年寄り2人の家に侵入し、1人から宝石類(300ユーロ相当)を盗んだ。もう1人の被害者については被害額は不明。(プログレ紙11月4日)
- 11月2日、Décinesで、80歳代のお年寄りの女性が偽の水道局職員と偽の警察官の手口による盗難の被害に遭い、宝石類と銀行カードを盗まれた。(プログレ紙11月4日)
- 11月5日0時前頃、数人組がVénissieuxの商店の窓の鉄格子を切って侵入し、防犯カメラを覆うと金庫を開けて現金と小切手約1万2000ユーロ相当を盗んで逃げた。(プログレ紙11月7日)
- 11月9日夜、Villeurbanneで20歳から31歳のホームレス3人組が逮捕された。3人はある企業に侵入して銅製品を盗んだ疑い。(プログレ紙11月11日)
- 11月9日午後11時頃、16歳から20歳の3人組がリヨン8区で逮捕された。3人はその少し前に車内窃盗をはたらいたばかりだった。また、同地区で直前に車3台を放火し複数台を破損した疑い。(プログレ紙11月11日)
- 11月12日夜、16歳の少年が、Meyzieu駅での引ったくりの容疑で身柄を拘束された。事件が起きたのは午後7時45分頃で、19歳の通行人が2人組の若者に携帯電話を盗まれた。16歳の容疑者はその後逮捕されたがもう1人は逃げた。(プログレ紙11月14日)
- 11月13日午後10時前頃、Saint-Priestの会社に空き巣があり、机の引き出しに入っていた小切手帳や銀行カードと、小型金庫が盗まれた。(プログレ紙11月15日)
- 11月15日午前3時半頃、Bronにあるレストランに侵入して現金を盗んだばかりのところを現行犯で逮捕された。(プログレ紙11月16日)
- 11月15日午前11時半頃、Bronで、15歳と16歳の少年が個人宅で空き巣を働いたばかりのところを逮捕された。2人は住人が旅行に出かけたのを利用して家屋に侵入し、宝石類と携帯電話を盗んだ。(プログレ紙11月17日)
- 11月14日深夜、Villeurbanneのスナックに若者2人組が侵入し、現金硬貨ロールを盗んだ。2人組はその後警察に逮捕された。(プログレ紙11月17日)
- 数件の空き巣と取締り: 11月23日、17歳の少年がVaulx-en-Velinで工具を盗んだ疑いで逮捕された。少年は15歳の少年2人と共犯で他の空き巣事件の容疑者でもあり、2人も逮捕されている。Vénissieuxでは、27歳の女性が空き巣の疑いで逮捕された。この女性は他の4件の犯行も認めているもよう。(プログレ紙11月25日)
- 11月23日深夜、リヨン7区で、レストランのショーウィンドウを割って中に入り売上金を盗んだ30歳の男性が現行犯で逮捕され、身柄を拘束された。(プログレ紙)
- 11月27日朝、Vénissieuxの宝石店経営者が、店の横のドアが壊されているのを発見。数千ユーロ相当の時計や宝石類が盗まれていた。(プログレ紙11月28日)

③ 暴力・窃盗事件

- 10月29日夜、リヨン1区で、若い男性が2人組に携帯電話を盗まれ、殴られた。ところがすぐ近くに警察官がおり、犯人らは間もなく逮捕された。2人は、携帯電話、財布、時計などさまざまな物品を所持していた。(プログレ紙11月1日)
- 11月7日午前1時半頃、リヨン2区で17歳から21歳の若い女性3人組が警察に逮捕された。3人は携帯電話を脅し取った疑い。(プログレ紙11月8日)
- 11月8日午後11時頃、Villeurbanneで少年3人組が警察に逮捕された。そのうち2人は同日午後8時半頃、リヨン6区で17歳の女性のかばんを引ったくろうとしたが、女性が抵抗して地面に

倒れたため足で蹴るなどしてかばんを無理やり奪った疑い。3人目は犯行とは直接関係ないが、犯行の疑いをそらすために犯人の1人と上着を交換していた。(プログレ紙 11月 10日)

- 11月9日午後7時頃、18歳の若者が、地下鉄内での暴力を伴う窃盗の容疑でリヨン9区で逮捕された。(プログレ紙 11月 11日)
- 11月13日午後10時頃、リヨン9区で、16歳の青年が3人組の若者に鉄の棒で脅され、携帯電話とMP3プレイヤーとバイクのヘルメットを奪われた。(プログレ紙 11月 15日)
- 11月18日午後9時頃、43歳のTCL運転手がVaulx-en-Velinの市庁舎の前でバスを止めていたところ、興奮した1人の男がバスの横側の窓ガラスを割ったため、運転手がバスから降りていって男を静めようとしたが、男は運転手を地面に倒して足で蹴って逃げた。(プログレ紙 11月 20日)

2.テロなどに関する一般治安情報

特になし。

3.在留邦人の被害事例

ローヌ＝アルプ州における被害報告は特になし。(在リヨン出張駐在官事務所ソース)

4.リヨン、ローヌアルプ州の今月の出来事

11月18日(木)午前0時に、毎年恒例のボジョレーヌーボーが解禁となり、リヨンでは、若いワイン製造者たちが2区のCharité通りまで樽を転がして運び、Antonin-Poncet広場で何時間も前から待っていた「テイスター」たちに2010年版がふるまわれた。(プログレ紙 11月 18日)

車の破損に関する苦情から現場に駆けつけたリヨン9区の警察官らの捜査が、最終的に麻薬密売事件を解明する結果となった。

11月19日、通報を受けて現場に着いた警察官らは、破損された車について不審な点がないものの、地下駐車場で不審な動きがあることに気付いた。そこには8人の公務員が集まっており、警察官らを見て逃げようとしたが捕まった。現場では、コカインやヘロインなど、およそ100グラムの薬物が見つかった。(プログレ紙 11月 21日)

5.その他

外務省領事局海外邦人安全課より『シャルル・ド・ゴール国際空港からパリ市内に向かう高速道路上等での強盗被害に対する注意喚起』が発出されております。下記のリンク下の情報をご参考ください。

(その内容の一部)

最近、シャルル・ド・ゴール国際空港からパリ市内に向かう高速道路等において、渋滞で停車している車両の窓を叩き割り、座席上のハンドバッグ等を奪う事件が急増しています。7月から9月までの3か月間で574件、9月の1か月間では314件の事件が発生したとの報道もあります。

(続きは以下から参照ください)

<http://www.pubanzen.mofa.go.jp/info/info4.asp?id=170#header>